

ゴミ分別の徹底を！

小泉優子議員

町民に積極的な啓もう

碓 一寿町長

Q 興部町のゴミ処理について、ゴミ分別収集の始まった当時の分別状況は網走管内で二位のサイクル率であったが、三年経過した現在、処分場の職員が分別の仕直しをしなければならぬほど、非常に悪くなっています。一年間のゴミ処理に費やす純然たる町の持ち出すお金は、二千万円以上です。正にゴミ問題は、単なるゴミ問題ではなく大きな経済、財政問題なのです。町長の現状認識を伺います。

A 議員の指摘の通りです。現在のゴミ焼却施設は殆ど今の基準に合致しなく、基準に改修するには三億八千九百万円の工事が掛かります。埋立処分場は平成二十二年までの予定ですが、なるべく長く使うには、リサイクル分別をしなければならぬと思います。

Q 容器包装ごみ袋の中に入れてはならない危険物や生ゴミなど、様々なものが入っています。ゴミ対策の究極はゴミの減量です。分別の徹底と減量対策について伺います。

A 興部町民のゴミの量は多くはないと思いますが、生ゴミを分別して堆肥化を考えています。ゴミの中に包ジャブ、フォーク、また安全剃刀など入っていて職員が手を切ってしまう。このへんが町民のモラルであり、行政として話をしていく責任があると思っています。

Q 対策として各種集会、及び学校での環境教育の推進。町民による処分場の現地見学、マイバック持参運動等をすべきと考えますが伺います。

A 新たな処分場を作るには何十億もお金がかかります。財政再建をめざし、お金がない中で、自主自立をしようとする時、町民が自分達のことには自己責任でやるという感覚が必要で、そのための学校教育、社会教育が必要と考え、我々はそれを啓蒙普及していく責任があると思います。オーストラリアのキャンペラで



リサイクルゴミの分別作業

の取り組みなどを参考に、低予算で進められる方法を考えていきたいと思います。

Q 健康増進法の受動喫煙防止対策について、今年五月一日より施行され、各地で取り組みが進められていますが、当町の今後の取り組みについて伺います。

A 町の財政にもタバコ税は、大きな収入になっていますが、世の中の状況を見ても、分煙、禁煙の方向に進んでいます。当町においても、来年四月一日からは、庁舎は禁煙、その他の公共施設についても、分煙を含め進めていきます。

国保病院の新聞報道は？

小泉優子議員

医師定数の認識に相違があった

碓 一寿町長

Q 興部町国保病院に関する北海道新聞の報道について、記事に相違ありませんか。また今後の対応を伺います。

A 八月一日より佐々木医師を中心に、町民に信頼される病院を目指して頑張っています。

八月三十日、道新に議員の指摘のとおり掲載されました。町長就任後、保健所へ挨拶に行き、近い

興部中央公民館及び沙留公民館に設置

繊維リサイクル回収BOX

出す時の注意！

ウエス（工業用ぞうきん）として再生され利用されています。

大切な資源再活用に、参加しましょう。

株式会社 **キョクガン**